

リオ州の治安情報39号

2013年7月18日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

デモに便乗した過激的抗争の発生（レブロン・イパネマ地区）

17日午後10時過ぎ、過激組織がレブロン地区で行われたカブラル州知事に対するデモ抗議に便乗して警察と抗争が発生しました。以前より州知事宅前でのデモ活動が継続的に行われていますが、デモが収束された直後、過激組織が警察へ石を投げたことから抗争が始まり、その後、抗争はイパネマ地区にも広がり、銀行（5箇所）や衣類店（1箇所）を破壊し、同時に衣類窃盗などの被害が発生しました。

報道でデモが沈静化されてきているとはいえ、小規模な平和的デモ活動でも警察との抗争を目的とした組織が紛れている可能性がありますので、むやみに近づかないでください。また、突発的な通行止めも起こりうるため、やむを得ず外出する際は、行き先周辺及び経路の状況をインターネットのニュース等で確認するようにしてください。

万一デモ隊と警察が衝突している現場に遭遇した場合は、お店の中には入らず、付近のアパート敷地内に避難し、無理に通過しようとししないでください。